

当院 SCU でくも膜下出血の治療を受けられた患者さんへ

「当院くも膜下出血術後症例における SCU 専従理学療法士配置の

早期離床への効果に関する

後ろ向き臨床研究」

についてのお知らせ

(本研究は、土浦協同病院の SCU でくも膜下出血の手術治療を受けられた患者さんを対象に、治療経過および SCU 入室中の早期離床に関する効果を調査する研究です。当院の倫理委員会の承認を得ています。)

(1) 研究の概要について

研究機関: 倫理委員会承認後から 2024 年 12 月 31 日まで

研究責任者: 土浦協同病院 リハビリテーション部 尾池健児

(2) 研究の目的について

脳卒中の患者さんに対しては、入院して治療後に早期から離床を行うことがガイドラインで推奨されています。一方でくも膜下出血の患者さんに対しては個別に検討することが推奨されています。

集中治療領域においては集中治療室に専従の理学療法士を配置することで患者さんの早期離床が進むことが報告されています。しかし、脳卒中集中治療室(SCU)でくも膜下出血に対して手術が行われた患者さんの早期離床に関する効果は十分に明らかにされていません。

この研究の目的は、当院でくも膜下出血と診断され手術が行われた患者さんに対して SCU に専従理学療法士を配置し患者さんの早期離床に関する効果を調べ検証することです。

(3) 研究の対象と方法について

2017 年 4 月 1 日以降、当院 SCU でくも膜下出血と診断され手術治療が必要であった患者さんを対象に研究を行います。

本研究では、まず、カルテに記載された患者さんの背景や治療内容、治療の経過などを抽出します。そして、患者さんを特定できない様に匿名化した後、症例データベースを構築し、症例全体の情報の集計と解析を行います。

患者さん自身に行って頂くことはありません。診療を通じて収集した情報のうち、下記の内容を解析に使用させていただきます。

<情報収集項目>

カルテ上に記載・登録された以下の項目:

患者背景(年齢、性別、動脈瘤部位、重症度分類)、SCU 入室中の離床進行状況(端座位・立位・歩行開始日数、SCU 退室時の ICU mobility scale:IMS)、神経学的合併症(脳血管攣縮、再出血、水頭症)、呼吸器関連事象(呼吸器合併症、人工呼吸器装着期間、再挿管の有無)、SCU 在室日数、在院日数、退院時 mRS, 退院時歩行能力(Functional Ambulation Categories:FAC)、自宅復帰率

(4) 情報などの保管について

検査結果などの情報は当院の所定の保管場所に保存します。情報の保管期間は、研究結果が出てから5年以上、論文で使用したデータ・情報は10年以上保管することに致します。

(5) 予測される結果(利益、不利益について)

今回の研究に参加することによって、患者さんに生じる利益・不利益はありません。将来的・社会的利益については、今後、くも膜下出血に対して手術が行われた患者さんが離床を進めていく際に患者さんが参考となるデータとして利用することができます。

(6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

研究への参加は、あくまでも患者さんの自由意思によって行われます。いったん同意されても、その後の撤回は自由であり、同意しないもしくは同意を撤回することによって患者さんが不利益を被ることはありません。

この研究への参加を希望されない、もしくは参加の同意を撤回される場合は遠慮なく担当理学療法士にご相談ください。その際、患者さんからこの研究のために頂いた情報は破棄致します。また、ご不明な点やご心配な点がございましたら、同様に担当理学療法士にご相談下さい。

(7) 個人情報の保護について

得られた情報は、記号化することにより匿名化を行います。これにより発表の際などに個人が特定されることはありません。また、個人情報は施設の中で保管され、匿名化されない個人情報が施設の外に持ち出されることはありません。

患者さんの人権が守られながら、きちんとこの研究が行われているかを確認するために、この研究の関係者(研究者や病院の職員など)が患者さんのカルテなどの医療記録を見ることがあります。しかし、報告書などでの患者さん個人が特定されることはありません。

(8) 研究に関する情報公開について

研究結果は、学会発表もしくは論文投稿によって公開されます。

(9)費用について

この研究で発生する費用はありません。また、この研究に参加することにより、患者さんに謝礼が支払われることもありません。

(10) 研究資金および利益相反について

この研究の計画・実施・報告について、結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外からも研究資金などを提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われられないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

(11) 問い合わせの連絡先

研究者連絡先:

土浦協同病院 リハビリテーション部 理学療法士 尾池健児
〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野 4-1-1
029-830-3711(対応可能時間帯:平日 8:30-17:00)

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の研究者連絡先までお問い合わせください。